

加速器科学連続セミナー

主催: 岩手大学工学部

開催の趣旨

国際リニアコライダー(ILC)の国内候補地が北上山地に決定し、また東北放射光構想が実現に近づいている現状で、岩手大学の教職員・学生が放射光利用を含めて加速器科学の知識を共有し、今後の教育研究における展開の可能性を考える機会となる3回の連続セミナーを開催する。

第1回 オープニングシンポジウム

4月23日(水)15時から 工学部テクノホール

・イントロダクトリートーク:趣旨説明 5分

・吉岡正和氏(岩手大客員教授)

「ILCの全体像と人材育成や新産業創成」 1時間

・濱 広幸氏(東北大学教授)

「東北放射光構想の概要と光源性能」 1時間

・講演会后、講師を囲んで懇親会を開催予定

第2回 工学・生命科学分野での放射光科学の活用

5月30日(金)15時から 工学部銀河ホール

・廣沢一郎氏(SPring-8, 岩手大客員教授)

「高輝度放射光を用いた高度分析」 1時間

(東北放射光施設やSPring-8でどのような実験が可能か、どのような研究に活用されているか、実例をあげて紹介する)

・岩手大学教員(吉本、藤代、大河原、小山田ほか)

「放射光研究を開始した経緯や研究内容について」 1時間

・講演会后、廣沢氏を囲んで教員や地元企業との技術相談会を開催

第3回 加速器科学による新産業創成

6月23日(月)15時から 工学部銀河ホール

・吉岡正和氏(岩手大客員教授)

「(仮)加速器科学による新産業創成」 1時間

(ILC等の加速器建設において、どのような技術が必要とされているか、岩手大学の研究シーズとのマッチングや、新たな研究をスタートするきっかけを作る)

・小貫勅子氏(東北大学キャンパスデザイン室)

「(仮)加速器関連施設建設に伴うまちづくり」 45分

・成田晋也氏(岩手大工学部教授)

「岩手大学における加速器科学研究」 45分

(加速器科学の全体像と大学教員の研究への関わり方、必要とする基礎知識、必要とする教育内容について、自分の研究の紹介とともに説明する)

問い合わせ先: 岩手大学工学部マテリアル工学科 藤代博之
TEL:019-621-6363, e-mail: fujishiro@iwate-u.ac.jp